

# 申請者様へ

## 実績報告明細書記入例：浸水警報装置・排水設備 用 Ver. 1.1（１）

実績報告明細書は、こちらのフォーマットへの記入が必要となります。下記の例を参考に、領収書からもちろん転記をお願いします。

遊漁船の安全・安心確保推進事業  
実績報告明細書

浸水警報装置・排水設備 用 Ver.1.1

①船舶名 サンプル号

③申請用個数カウント

	④個数	⑤カウント
a 検知器（浸水センサー）	3	3個以上
b 警報盤（光と音で通知する機能を有するもの）	1	
c 排水設備（固定式／投込式 排水ポンプ）	2	

⑧本体設備

No	本体区分	メーカー	品名	型番	単価 (税抜)	数量	金額 (税抜)	備考
1	検知器（浸水センサー）	計測機器工業株式会社	レベルスイッチ	AB1234	¥27,000	3	¥81,000	
2	警報盤（光と音で通知する機能を有するもの）	株式会社船舶機器製作所	警報機	MN202301	¥73,600	1	¥73,600	
3	排水設備（固定式／投込式 排水ポンプ）	株式会社ポンプ開発	海水用水中ポンプ	SF1234567	¥55,990	2	¥111,980	
4								
5								
6								
7								

⑨付属設備

No	付属設備区分	品名	型番	単価 (税抜)	数量	金額 (税抜)	備考
1	ホース	排水ホース 38mm	QW-876543	¥5,929	1	¥5,929	
2	その他	防水型延長コード10m		¥1,580	1	¥1,580	バッテリー供給用
3	その他	サーキットブレーカー	PRD-90876	¥2,498	1	¥2,498	バッテリー供給用
4							
5							
6							
7							

⑩設置費用

No	設置費用区分	品名 (費目欄のみ)	型番 (部材欄のみ)	入日 (人数×日数)	単価 (税抜)	数量	金額 (税抜)	備考
1	設置用部材費	内装補修資材			¥5,000	1	¥5,000	
2	人件費 ※労働は1人あたり20の労働を入力			4.0人日	¥10,000		¥40,000	
3								
4								
5								
6								
7								

⑪支出実績額(税抜) ¥321,587  
⑫補助対象事業に要する経費(税抜) ¥321,587  
⑬本体経費合計金額(税抜) ¥276,587  
⑭補助対象となる設置費用(税抜) ¥45,000  
⑮本体設備小計金額(税抜) ¥266,580  
⑯付属設備小計金額(税抜) ¥10,007  
⑰設置費用小計金額(税抜) ¥45,000

フォーマットは設備ごとに異なります。  
必ず申請する設備専用の明細書フォーマットを使用してください。

実績報告明細書は船舶ごと、設備ごとに作成いただきます。  
遊漁船業者登録票の記載の通りに、申請する船舶名を入力してください。

申請システム操作時、【申請用個数カウント】の項目で、⑤に一致する数を選択してください。

検知器の数を超えた個数の警報盤の申請、警報盤単体での申請につきましては明細書の作成時にアラートが出ますので、事務局までお問い合わせください。

注意！！  
警報盤の購入数が検知器の購入数を上回っています。  
警報盤の購入数を確認してください。

こちらに表示されます

	③申請用個数カウント	④個数	⑤カウント
a 検知器（浸水センサー）		1	1個
b 警報盤（光と音で通知する機能を有するもの）		3	
c 排水設備（固定式／投込式 排水ポンプ）		0	

↑上記の⑤の内容を準

給付申請の安全設備本体個数(及び事業経費)から給付決定金額を決定するため、安全設備本体個数を実績報告で変更することはできません。安全設備本体の個数を変更する場合は、計画変更届を提出していただき給付申請から再申請していただきます。  
詳しくはコールセンターにお問い合わせください。

## 実績報告明細書記入例：浸水警報装置・排水設備 用 Ver. 1.1（2）

実績報告明細書は、こちらのフォーマットへの記入が必要となります。下記の例を参考に、領収書からもちろん転記をお願いします。

迎瀬船の安全・安心確保推進事業  
実績報告明細書

浸水警報装置・排水設備 用 Ver.1.1

※領収書等の場合、船中や船外（船中）にて、船中や船外に設置された機器の領収書に記入してください。  
※領収書に記入された金額が明細書に記入された金額と異なる場合は、上記金額にて記入してください。

①船名 サンプル号 ←船名を入力してください。

②申請用船数カント ③船数 ④カント

a 検知器（浸水センサー）	3	3個以上
b 警報機（船中や船外に設置する機器等）	1	
c 排水設備（固定式/移動式 排水ポンプ）	2	

⑤⑥⑦の金額を申請システムに入力してください。

⑦支出実績額（税抜）  
【 ⑤ + ⑥ 】 ¥321,587

⑧補助対象事業に要する経費（税抜）  
【 ⑤ + ⑥ + ⑦ 】 ¥321,587

⑨本体経費合計金額（税抜）  
【 ⑤ + ⑥ 】 ¥276,587

⑩設置費用小計金額（税抜）  
【 ⑤ + ⑥ の他の船の金額 】 ¥45,000

⑪本体設備小計金額（税抜） ¥266,580

⑫付属設備小計金額（税抜） ¥10,007

⑬設置費用小計金額（税抜） ¥45,000

⑭⑮⑯の金額を申請システムに入力してください。

⑮金額は全て税抜で入力してください（領収書の内容を転記してください）

No	本体区分	メーカー	品名	型番	単価 (税抜)	数量	金額 (税抜)	備考
1	検知器（浸水センサー）	計測機器工業株式会社	レベルスイッチ	AB1234	¥27,000	3	¥81,000	
2	警報機（船中や船外に設置する機器等）	株式会社船舶機器製作所	警報機	MN202301	¥73,600	1	¥73,600	
3	排水設備（固定式/移動式 排水ポンプ）	株式会社ポンプ開発	海水用水中ポンプ	SF1234567	¥55,990	2	¥111,980	
4								
5								
6								
7								

⑮ 本体設備小計金額（税抜） ¥266,580

⑮金額は全て税抜で入力してください（領収書の内容を転記してください）

No	付属設備区分	品名	型番	単価 (税抜)	数量	金額 (税抜)	備考
1	ホース	排水ホース 38mm	QW-876543	¥5,929	1	¥5,929	
2	その他	防水型延長コード10m		¥1,580	1	¥1,580	（ケーブル供給用）
3	その他	サーキットブレーカー	PRD-90876	¥2,498	1	¥2,498	（ケーブル供給用）
4							
5							
6							
7							

⑮ 付属設備小計金額（税抜） ¥10,007

⑮金額は全て税抜で入力してください（領収書の内容を転記してください）

No	設置費用区分	品名 (部材費のみ)	型番 (部材費のみ)	単価 (人日×日数)	数量 (人日)	金額 (税抜)	備考
1	設置用部材費	内装補修資材		¥5,000	1	¥5,000	
2	人件費 ※単価は1人1日あたり20,000円を記入			4.0人日	¥10,000	¥40,000	
3							
4							
5							
6							
7							

⑮ 設置費用小計金額（税抜） ¥45,000

申請する設備は「⑧本体設備」、「⑨付属設備」、「⑩設置費用」に分けて入力していただきます。

・領収書が複数枚に分かれる場合は、領収書の内容を1枚の明細書にまとめて入力してください。

領収書に記載されている「①本体設備明細」の内容を転記してください。

- ・本体設備については、本体区分、メーカー、品名、型番、単価、数量を全て入力してください。（必須項目で未入力の項目があれば、未入力箇所が赤く表示されます）
- ・本体が特注品（オーダーメイド）の場合は、メーカーには製作を依頼した会社名を入力してください。型番には「特注品」と入力してください。
- ・「一式」「バック」「セット」等でまとめず、単価がわかるようにしてください。
- ・単価は必ず税抜き金額で入力してください。

領収書に記載されている「②付属設備明細」の内容を転記してください。

- ・付属設備については、付属設備区分、品名、単価、数量が必須項目です。型番はお分かりになる場合のみ入力してください。
- ・付属設備区分で「その他」を選択した付属設備を申請する場合は、備考（左図の青枠）に設備の概要を記載してください。
- ・「一式」「バック」「セット」等でまとめず、単価がわかるようにしてください。
- ・単価は必ず税抜き金額で入力してください。

領収書に記載されている「③設置費用明細」の内容を転記してください。

- ・設置費用については、設置費区分の選択により必須項目が変わります。
  - ↳ 設置用部材費の場合は品名、単価、数量が必須項目です。型番はお分かりになる場合のみ入力してください。
  - ↳ 人件費の場合は、人日、単価が必須項目です。設置費区分を選択すると不要な項目がグレイアウトするので、それぞれ必要な項目を入力してください。（※数量と日数は同じセルです。）
- ・「一式」「バック」「セット」等でまとめず、単価がわかるようにしてください。
- ・単価は必ず税抜き金額で入力してください。

## 実績報告明細書記入例：浸水警報装置・排水設備 用 Ver. 1.1（3）

## 実績報告明細書記入例：浸水警報装置・排水設備 用 Ver. 1.1（3）

実績報告明細書は、こちらのフォーマットへの記入が必要となります。下記の例を参考に、領収書からもちろん転記をお願いします。

[illegible]

## <拡大図>

※免税事業者の場合、給付申請額（税抜）に対して、給付決定時に消費税分が自動的に加算されます。

なお、消費税分が加算された金額が補助上限金額を上回る場合は、上限金額にて給付決定いたします。

⑪支出実績額(税抜)

【 ⑭ + ⑮ 】

**¥321,587**

⑬の金額を申請システムに入力してください。

⑬補助対象事業に要する経費(税抜)

【 ⑪ + ⑫ + ⑬ 】

**¥321,587**

⑬の金額を申請システムに入力してください。

⑭本体経費合計金額(税抜)

【 ⑪ + ⑫ 】

¥276,587

**設置費用は本体経費の金額と同一の金額までが補助の対象です。**

そのため、⑮補助対象となる設置費用(税抜)には、

⑬設置費用小計金額(税抜)と、

⑭本体経費合計金額（⑪本体設備小計金額と⑫付属設備小計金額の合計）

のうち、低い方の金額が表示されます。

⑭本体経費合計金額の方が反映された場合赤字で表示されます。

⑮補助対象となる設置費用(税抜)

【 ⑬と⑭の低い方の金額 】

¥45,000

⑬の金額を申請システムに入力してください。

⑪本体設備小計金額(税抜)

¥266,580

⑫付属設備小計金額(税抜)

¥10,007

⑬設置費用小計金額(税抜)

**¥45,000**

↑上記の⑬の金額を申請システムに入力してください。↑